令和4年度事業報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)



一般社団法人 送電線建設技術研究会

令和4年度 事業報告

令和4年度は、新型コロナウイルス対応が継続する状況のもと、年度末には、マスク着用が自己判断へ移行し、after コロナの取り組みにシフトしていく年となりました。また、ロシアによるウクライナ侵攻に伴う物価高騰の影響により為替変動など世界経済の混乱も見られた年度でありました。

そのような中、電力業界では、来年度から始まる新たな「託送料金制度」に基づき、「高経年化設備更新ガイドライン」等に基づく設備保全施策、「マスタープラン」に基づく広域系統整備計画を反映した計画が策定され、送電設備については、増加方向の計画(送研5ヵ年計画工事量調査)が示されました。

増加する工事量に対しては、電力・送電業界が一体となって検討を進める事の重要性が評議会でも確認され、送研としては、これまでの送研活動を着実に進めつつ、増加する工事量を着実に実施するために送研としてどのような活動をしていくのか、電力会社との議論を一部開始しました。また、これまで検討を進めてきた「登録送電線工事基幹技能者」が2022年7月に国土交通省に認可され、送電線建設現場で働く作業者の目標像としての資格と位置づけ、次年度の初回講習に向けた諸準備を進めている所です。

○将来的課題の検討

電力会社と共有する諸課題の検討は、「将来的課題懇談会」及び作業部会の「諮問事項検討タスク」で進めてきました。今年度は、次年度スタートとなる新たな託送料金制度に基づいた工事計画について各電力会社と策定の考え方について確認し、同時に、送電線工事現場環境を改善する方策である、平準化、生産性向上、魅力ある職場作り、安全確保、大規模災害対応などの取り組みについて意見交換を進めた。その結果を踏まえ、「評議会」の場では、「今後の工事計画量の見通しと変化」への対応や「生産性向上・省力化」への対応を論点テーマとしたご議論を頂き増大する工事に対する今後の取り組みの方向性を確認した。

・工事に伴う送電線停止(時期、期間、変更など)に関する問題、用地や発電事業者や需要家など他事業との調整難航に伴う工程変更による現場要員確保の困難化、元請社員、現場作業員の処遇面や労働環境の問題などが課題として確認された。

○技術・技能の維持・継承

送研の各種委員会、ならびに会員各社での教育指導、OJT等を通し、技術・技能の継承をはかってきました。

- ・ 継続的に実施してきた送電線工事従事者の資格認定活動においては、現場代理人 80 名、上級 現場代理人 44 名を新規に認定しました。また、今年度は、工事従事者用教材「安全衛生管理 編」の改訂作業を「改訂分科会」委員の協力のもと鋭意進め、次年度の発刊に向け順調に進捗 し現在原稿案の最終確認作業を進めているところです。
- ・ また、昨年度に立ち上げました「送電線充電部接近作業安全対策検討報告書」改訂分科会では、 作業用接地具、導電性安全装備品、電力会社別停止作業フローや取扱ルールなどについての見 直し検討を進めており、経験が少ない管理者や作業関係者に分かりやすい内容とし現場で活 用され続ける技術資料となるよう令和6年度の発刊に向けて取り組んでおります。

・ 送研事業に貢献された方々の中から、功績賞3名、杉山賞2名、功労賞9名、および技術賞4件(技術奨励賞2件)を選考しました。また、技能顕彰者として新たにマスターラインマン10名を選考し、表彰することとしました。

○安全確保への取組み

今年度も安全委員会や電力会社と協働した「安全懇談会」の場を通して、安全活動を展開してまいりました。令和4年度の送電線工事「災害件数及び被災者数」は、合計28件(死亡2件・2名,負傷27件29名,合計31名)であり、令和3年度災害件数26件(死亡2件・2名,負傷24件・24名)と比べ、負傷者は5名増加し、死亡災害にあっては平成27年度から8年連続で発生しております。令和5年度に向け、電力各社のご指導、ならびに業界各社の一層の努力のもと、安全教育ツールの活用を促進し、重大災害ゼロを目指したいと考えています。

- ・ 安全懇談会では、電工支援として、安全意識高揚のための、「重大災害の再現 CG (動画)」の 作成を進め、今年度も5本の動画製作を行いました。
- ・ 安全委員会内の部会である、安全工法専門委員会では、同様に安全意識高揚への取り組みとして、ヒヤリハット事例のアニメーション動画を作成し、動画の中に危険ポイントをクイズ形式にして入れ込み危険予知トレーニングが出来るツールの製作に取りかかっており、次年度早々には会員各社に配布できるよう進めております。

○送電情報発信の充実

また、送研 HP については、電力会社をはじめとする外部団体と共同した「送電工事業界の社会的認知度向上・送電工事業界への入職促進支援」の活動窓口としても機能するよう、情報発信の「核」としての整備をはかってきました。また、送研 HP に、電工認知度向上として取り組んでいる、「LINEMAN NETWORK」(各電力会社と協働)、「WattMagazine」(日本電気協会の委員会に参加)へのリンクを送電線工事へ入職につながるよう発信しました。

○新たな時代に向けた取組み

令和5年度からは、新託送料金制度に基づいた電力設設備保全がスタートし、新たな局面を 迎えるに当たり、規制期間の送電線設備工事量は増加傾向となっており、これらの計画を着実に 進めるためには、電力会社と送電業界のこれまで以上の協力体制が必要と考えられ、送研として は、技術的側面や電力会社との連携面など送研の各委員会を活用し課題整理、検討を進めて行き ます。

入職者のモチベーションアップ、ならびに社会的認知度向上を目的に取り組んできた国家認定資格(国土交通省所管)である「登録送電線工事基幹技能者」が令和4年7月に認可され、令和5年度の第1回講習実施に向けた準備を進め、令和5年4月に講習申込が開始できる見込みとなっております。

今後、電力業界の変化スピードは、これまで以上と思われ、変化に追随し、業界の与えられた使命である「電力の安定供給」に貢献できるよう、「安全品質・施工品質を全うできる施工力確保」に向けて、今後も諸活動を進めたいと考えています。

令和4年度の事業活動の詳細は、次頁以降に示す通りです。

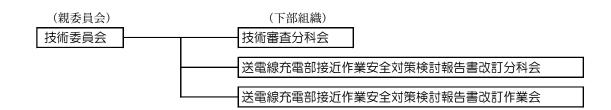
I 事業活動

1. 調査研究事業

本事業では、送電線の増強と維持・更新に必要な工事施工技術の向上、改善、及び施工力の確保等に伴う諸問題、電気事業者と工事業者間における送電線工事の効率化に関する諸問題、及び自然災害で被害を受けた送電線の復旧を迅速に行う技術と応動態勢等の諸問題などの調査研究について、電力会社並びに支部の積極的な協力を得て下記の諸活動を推進した。

○事業推進体制

送電線工事を取り巻く将来的課題懇談会 諮問事項検討タスク



1.1 送電線工事を取り巻く将来的課題懇談会

- (1) 第35回懇談会 令和4年6月9日 Web 開催
 - ①第60回評議会での議論を踏まえた今年度の活動計画について
 - ・送研の統計基礎調査の進め方について ほか
 - ②第4回安全懇談会
 - ・電力送配電各社と送研共同による災害防止活動について(CG の活用など)
- (2) 第36回懇談会 令和4年12月1日 Web 開催
 - ①第61回評議会への報告事項骨子案について
 - ②諸課題に対する電力各社の取組み状況について
 - ③登録送電線工事基幹技能者制度の本格導入に向けた検討状況について
 - ④第5回安全懇談会
 - ・電力送配電各社の活動状況および送研各支部の活動状況

1.2 諮問事項検討タスク

将来的課題懇談会からの諮問事項について、4電力会社、4支部の実務者で構成するタスクで、下記の内容を検討し将来的課題懇談会に報告した。

- (1) 第92回諮問タスク 令和4年6月7日 Web 開催
 - ①第60回評議会を受けての取組みについて
 - ②送研の統計基礎調査の今後の進め方について
 - ③全国の送電工事現場における休日確保施策アンケート結果からの取組みについて
- (2) 第93回諮問タスク 令和4年7月7日 Web 開催
 - ①第60回評議会での委員ご発言を踏まえた今後の進め方について
 - ②送研の統計基礎調査の進め方について
 - ③第3回安全懇談会での意見交換(情報交換)の概要
- (3) 第94回諮問タスク 令和4年9月8日 Web 開催
 - ①今後の統計基礎調査の進め方について
 - ②令和4年度休日取得調査の進め方について
 - ③送電電工の認知度向上策に関する電力と送研の継続的取組み(意見交換)
- (4) 第95回諮問タスク 令和4年11月25日 Web 開催

- ①タスク4支部の諸調査結果の概要
- ②第61回評議会に向けた主な実施事項について
- ③第36回将来的課題懇談会の議題について
- ④第4回安全懇談会のテーマについて
- (5) 第96回諮問タスク 令和5年3月16日 参集・Web併用開催
 - ①第61回評議会における報告内容と意見について
 - ②令和5年度のタスク実施事項について

1.3 技術委員会

- 第50回技術委員会 令和5年3月9日 参集·Web併用開催
- ①令和5年度技術賞の一次選考について

会員各社が申請し支部の審査を経た技術賞候補を対象にした,技術審査分科会の審査結果について,審査方法と一次選考事前審査の経過を報告,技術賞候補4件,技術 奨励賞候補2件を一次選考することに同意を得て表彰選考委員会に上申した。

②技術図書改訂について

「TLT28 送電線充電部接近作業安全対策検討報告書」改訂の進捗状況を確認した。

1.4 技術審查分科会

技術審査分科会 令和5年3月2日 参集・Web併用開催(プレゼンはWeb)

①令和5年度技術賞の一次選考 事前審査

会員各社が申請し支部の審査を経た技術賞候補者について、申請者への事前質問などを行ったうえで、Web 会議システムによりプレゼンを実施、審査員により技術内容の審査・評価を行い、技術賞候補 4 件、技術奨励賞候補 2 件を技術委員会に上申することとした。

- ②技術賞候補 4件
 - ・鋼管鉄塔の部材腐食減肉に伴う現場 VaRTM 工法による炭素繊維補修技術の開発 (東京電力パワーグリッド(株))
 - ・架空線損傷判定システムの開発(㈱かんでんエンジニアリング)
 - ・小型ワイヤ巻取装置の開発(㈱タワーライン・ソリューション)
 - ・プレキャスト部材による基礎工法の開発(東電設計株)
- ③技術奨励賞候補 2件
 - ・無支線外付け台棒の開発(中部電力パワーグリッド㈱)
 - ・安全管理アプリの開発(九州電力送配電㈱)

1.5 TLT28 送電線充電部接近作業安全対策検討報告書改訂分科会

令和4年3月10日(木)技術委員会において,発刊から20年が経過する標記技術図書の改訂が承認されたことを受け,技術委員会内に「TLT28 送電線充電部接近作業安全対策報告書改訂分科会」ならびに「TLT28 送電線充電部接近作業安全対策書改訂作業会」を設置し、改訂に向けた作業を開始した。(令和6年3月改訂版発刊予定)

- (1) 第1回改訂分科会 令和4年4月21日 Web 開催
 - ①改訂推准体制について
 - ②改訂スケジュール案の確認
- (2) 第2回改訂分科会 令和4年8月18日 Web 開催
 - ①改訂推進体制の一部見直し(幹事2名体制へ)
 - ②改訂作業会の進捗報告および意見・要望
- (3) 第3回改訂分科会 令和5年2月24日 Web 開催
 - ①改訂骨子(案)について
 - ②改訂作業会の進捗報告(関連 DVD 視聴) および改訂スケジュールについて

1.6 TLT28 送電線充電部接近作業安全対策検討報告書改訂作業会

- (1) 第1回改訂作業会 令和4年4月21日 Web 開催
 - ①改訂推進体制について
 - ②改訂スケジュール案の確認
- (2) 第2回改訂作業会 令和4年6月16日 Web 開催
 - ①事前アンケート集約結果
 - ②作業分担案について
- (3) 第3回改訂作業会 令和4年8月18日 Web 開催
 - ①改訂作業における意見・要望について
- (4) 第4回改訂作業会 令和4年10月20日 Web 開催
 - ①「意見・確認アンケート」の集約結果について
 - ②事前調査の進捗状況ならびに調査結果の整理について
- (5)第5回改訂作業会 令和4年12月8日 Web 開催
 - ①改訂にあたっての「意見・確認アンケート」の反映
 - ②「ジャンパー開放・接続」の手順紹介(3 エリア)および各章の執筆分担案について
- (6) 第6回改訂作業会 令和5年2月20日 Web 開催
 - ①改訂項目・調査項目に対する結果(集約結果の共有と今後の展開)
 - ②各章執筆分担の進捗状況確認ならびに「安全衛生管理編改訂版」への反映について
 - ③第3回改訂分科会への報告内容、3/9技術委員会への報告内容について

1.7 統計基礎調査

令和 4 年度の統計基礎調査は、以下の 3 件の調査を実施し、調査結果を報告書に取りまとめ、理事会などに報告するとともに送研 HP で公開した。

- (1)送電線工事災害調査結果 (令和3年度の人身災害)
- (2)架空送電線5カ年計画工事量調査報告書(令和3年度実績、及び令和4~8年度計画)
- (3)送電線路工事高所作業員在籍調査・・・(令和4年9月1日現在の在籍者数)

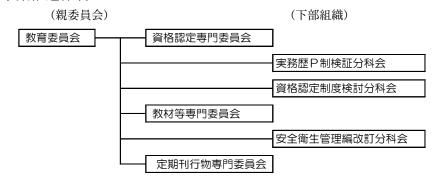
1.8 その他(定例参画社外委員会)

- ・電気学会専門用語集改正に伴う標準特別委員会および架空線作業会へ参画。
- ・日本産業機械工業会 JIS-ワイヤグリップ改正に係る原案作成委員会へ参画。

2. 教育・資格認定事業

本事業では、送電線工事技術の高度化、工事環境の多様化に対応して、工事従事者への 技術・技能に関する教育研修を推進するとともに、全国統一した技術水準を有する現場監 督者等の資格認定について、電力会社並びに各支部の協力を得て下記の諸活動を推進した。 工事従事者用教材の改訂については、令和3年7月に施工管理編の改訂版を発刊したが、 次期改訂教材に安全衛生管理編を選定し、令和3年10月より具体的な改訂作業に着手した。

○事業推進体制



2.1 教育委員会

- (1) 教育委員会 令和 4 年 5 月 27 日 Web 開催
 - ①令和3年度現場代理人他の資格認定選考結果等について
 - ②各支部の令和3年度活動報告及び令和4年度活動計画について
 - ③丁事従事者用教材「安全衛生管理編」改訂に関する報告
 - ④上級現場代理人資格認定の実務経験要件の取り扱いについて
 - ⑤内申書審査における気になる事象への対応について
 - ⑥登録基幹技能者講習カリキュラム

2.2 資格認定専門委員会

- (1) 資格認定専門委員会 令和5年3月14日 Web 開催
 - ①令和4年度 工事監督者資格認定の選考
 - · 資格認定合格者 現場代理人 80 名, 上級現場代理人 44 名
 - ②令和4年度 現場代理人、上級現場代理人資格認定証の更新
 - ・認定資格更新者 現場代理人 208 名, 上級現場代理人 329 名
 - ③令和4年度工事監督者資格認定の保有状況について
 - ④令和4年度 現場代理人試験問題の正答率下位問題について
 - ⑤資格認定の要件(実務経験)に関する課題と対応について

2.3 実務歴ポイント制検証分科会

- (1) 第4回実務歴ポイント制検証分科会 令和4年12月19日 Web 開催
 - ①実務歴ポイント制検証分科会の活動実績
 - ②各支部の運用状況および意見
 - ③現行分科会の成果と今後について

2.4 資格認定制度検討分科会

令和3年1月に設置した資格認定制度検討分科会は,送電線工事技能者の国家資格導入の取組みと並行して,作業班長の上位資格として上級作業班長の制度化に向けた検討を推進したが,令和4年1月開催の第416回理事会報告に対するご意見(同制度と処遇の取扱い)を踏まえ,方針検討の間,現在,休会中。

2.5 教材等専門委員会

- (1) 教材等専門委員会 令和4年5月20日 Web 開催
 - ①工事従事者用教材「安全衛生管理編」の改訂推進体制について
 - ②安全衛生管理編改訂の主な改訂項目について
- (2) 教材等専門委員会 令和 4 年 10 月 13 日 Web 開催
 - ①令和3年度現場代理人試験結果の報告について
 - ②令和4年度現場代理人試験候補問題の抽出について
- (3) 現場代理人試験問題選考会議 令和 4 年 12 月 13 日 Web 開催
 - ①令和4年度現場代理人用全国統一試験問題の最終選考
 - ②令和4年度現場代理人資格認定試験の実施要項について

2.6 工事従事者用教材「安全衛生管理編」改訂分科会

- (1) 第3回改訂分科会 令和4年10月13日 Web 開催
 - ①工事従事者用教材「安全衛生管理編」の改訂進捗状況について
- (2) 第4回改訂分科会 令和5年1月31日 Web 開催
 - ①第1回原稿完成に伴う相互チェック結果による修正, 懸念事項などの審議
 - ②改訂スケジュールについて(原稿修正、出版および最終校正時期の確認)

- (3) 第5回改訂分科会 令和5年3月28日 Web 開催
 - ①第1回原稿の修正原稿確認(懸念事項などの審議)
 - ②改訂スケジュールについて(原稿修正完了時期,最終校正時期の確認)

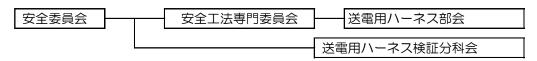
3. 災害防止事業

安全委員会のもと,災害防止活動,現場実態の把握,重大災害の調査分析,再発防止対策の研究及び全国大への水平展開を柱に各支部の協力を得て活動を展開した。

基本仕様を全国統一した送電線作業用フルハーネス型墜落制止用器具の不具合情報について「検証分科会」を組織して改善等の活動を展開してきたが、その目的と役割を終え、9月末をもって分科会を閉会した。今後は、安全工法専門委員会が、残る課題について取り組むこととした。(専門委員会内にハーネス部会を設置)

○事業推進体制

(親委員会) (下部組織)



3.1 安全委員会

- (1) 安全委員会 令和 4 年 5 月 11 日 Web 開催
 - ①令和3年度送電線工事災害調査報告書(案)について
 - ②令和3年度重大災害2件の原因および再発防止対策について
 - ③安全用具トラブル2件への対応状況について
 - ・フック式移動ロープ台付けフックの外れ事象への対応
 - ・K型ロリップの不具合事象への対応
 - ④各支部における R3 活動実績及び R4 活動計画について (好事例の水平展開)
 - ⑤令和4年度安全委員会活動計画について
 - ⑥重大災害再現CG(5本)の活用について
- (2) 安全委員会 令和 4 年 11 月 24 日 Web 開催
 - ①令和4年度上期災害発生状況および再発防止対策の概要について
 - ②送電用ハーネス検証分科会の引継ぎ状況について
 - ③フルハーネス型特別教育用テキストの改訂について
 - ④第5回安全懇談会に向けたテーマおよび内容について

3.2 安全工法専門委員会

- (1) 第12回安全工法専門委員会 令和4年4月25日 Web 開催
 - ①令和3年度送電線工事災害調査報告書(案)について
 - ②令和4年度の活動計画について(2022事業計画ベースに議論他)
 - ③教訓活用ガイドブックの現場活用状況について
 - ④電力送配電各社による災害再現 CG 化について
- (2) 第13回安全工法専門委員会 令和4年10月25日 Web 開催
 - ①令和4年度上期発生9件(参考1件含)の災害原因と再発防止対策検討状況について ②送研によるCG化検討(新規危険予知CG化案他)
- (3) 臨時安全工法専門委員会 文書審議 令和5年1月24日~2月6日
 - ①新型キーロック本体取付用ベルトのSA表示について
 - ②全支部検証を踏まえたキーロック本体固定具について
 - ③送電線作業用フルハーネス型特別教育用テキストの改訂について
 - ④ハーネス部会の設置趣意書(案)について

3.3 送電用ハーネス検証分科会

- (1) 第11 回分科会 令和4年6月15日 Web 開催
 - ①フルハーネス不具合情報とその対応状況について
 - ②フルハーネス型特別教育用テキストの改訂案について
 - ③継続検討課題の検討状況について
 - ④続新規格型 WP (両端フック) の現場検証結果について
 - ⑤胴ベルト型ランヤードに関する仕様見直し要望について
 - ⑥新規格キーロック方式安全ロープ移行状況と注意点について
- (2) 第12回分科会(最終回)令和4年9月29日 Web 開催
 - ①フルハーネス不具合報告と改善リストについて
 - ②残る課題の検討状況について

(メーカ各社の取組み状況、特別教育用テキスト改訂版発刊時期)

③その他(使い易さを追求した仕様改善に関する基本的な考え方)

3.5 災害凍報及び再発防止対策の周知

類似災害の未然防止などを目的として,災害発生の都度、支部から連絡を受け,他支部を通して普通会員に「災害速報」及び「再発防止対策」を周知。(ホームページに掲載)

・令和4年度の災害速報28件(死亡災害2人、負傷災害29人)

4. 刊行物事業

本事業では、調査研究事業、災害防止事業の研究成果、教育・資格認定事業の教育用教材及び機関誌「送研リポート」、「ラインマン」を発刊。

4.1 定期刊行物専門委員会〔送研リポート・送研ラインマンの編集〕

- (1)第158回専門委員会 令和4年3月29日開催 文書審議
 - ・送研リポート5月号、送研ラインマン6月号の編集、内容審議
- (2) 第 159 回専門委員会 令和 4 年 5 月 31 日開催 文書審議
 - ・送研リポート7月号、送研ラインマン8月号の編集、内容審議
- (3) 第160 回専門委員会 令和4年7月26日開催 文書審議
 - ・送研リポート9月号、送研ラインマン10月号の編集、内容審議
- (4) 第161 回専門委員会 令和4年10月4日開催 文書審議
 - ・送研リポート 11 月号、送研ラインマン 12 月号の編集、内容審議
- (5) 第162回専門委員会 令和4年11月29日開催 文書審議
 - ・送研リポート1月号、送研ラインマン1月号の編集、内容審議
- (6) 第163回専門委員会 令和5年2月7日開催 文書審議
 - ・送研リポート3月号、送研ラインマン4月号の編集、内容審議、

4.2 発刊した刊行物

- (1)「送研リポート」 5, 7, 9, 11, 1, 3月号を発刊
- (2)「送研ラインマン」 4, 6, 8, 10, 12, 1月号を発刊
- (3) 墜落制止用器具のうちフルハーネス型特別教育用テキスト(改訂版) 令和5年3月発刊

4.3 頒布した刊行物

送研ホームページ内のブックショップを通じて会員各社からの注文により、頒布した主な技術資料および教育資料を次に示す。

- (1) 技術資料
 - ・架空送電線路調査測量技術解説書・・・・・・ 32 冊:電気書院と出版契約
 - ・鉄塔工事施工技術解説書・・・・・・・・ 122 冊: 七映と出版契約
 - ・架線工事施工技術解説書・・・・・・・ 140 冊:電気書院と出版契約

・送電線工事防護設備施工技術解説書・・・・・ 10 冊:電気書院と出版契約 ・フルハーネス型墜落制止用器具導入 に伴う検討報告書・・・・・ 2冊:電気書院と出版契約 ・送電線工事用索道教本・・・・・・・ 31 冊 (2) 教育資料 ○工事従事者用教材 ・一般教養編・・・・・・・・・・・・ 193 冊:電気書院と出版契約 ・基礎学科編・・・・・・・・・・・ 60 冊:電気書院と出版契約 ・安全衛生管理編・・・・・・・・・・ 193 冊:電気書院と出版契約 ・施工管理編・・・・・・・・・・・ 134 冊:電気書院と出版契約 ・基礎技術編・・・・・・・・・・ 87 冊:電気書院と出版契約 ・技能編 ・・・・・・・・・・・・・ 119 冊:電気書院と出版契約 ・現場代理人用問題例集・・・・・・・ 130 冊:電気書院と出版契約 ・作業班長用テキスト・・・・・・・ 67 冊:電気書院と出版契約 ・作業班長用問題例集・・・・・・・ 79 冊:電気書院と出版契約 ・フルハーネス型特別教育用テキスト・・・ 411 冊:電気書院と出版契約

・フルハーネス型特別教育用テキスト改訂版 491 冊:電気書院と出版契約

フルハーネス型特別教育用PPT・・・ 4枚

○工事従事者向け

以下余白

Ⅱ総務概要

1. 総会

1.1 **第66 回定時総会** 令和4年6月3日開催 ホテルメトロポリタンエドモント

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による議決権行使を正会員各位にお願いする旨の文書を、総会参考資料に同封のうえ、4月26日付けで発送。総会参考資料を確認いただき、総会事務局まで「議決権行使書」用紙に賛・否を表示のうえ、6月1日までの返送を依頼。

- ○議決権のある当法人の正会員総数 168 名
- ○出席正会員数(委任状及び議決権行使書面による者を含む)160名
- ○議長 大石 祐司 (理事長)
- ○議事の経過の要領及びその結果

【報告事項】

○令和3年度事業報告の件

議長の指名により専務理事から、別紙「令和3年度事業報告」に基づき、事業報告が行われた。

【決議事項】

・第1号議案 令和3年度計算書類承認の件

議長の指名により専務理事から「第66回定時総会参考書類」の第1号議案について、 令和3年度貸借対照表,正味財産増減計算書等の説明が行われた。また,議長より監事(4名)の監査を受け,適正であることを確認して戴いている旨の報告があった。 次いで、議長が本議案の承認を求めたところ,出席者から異議なく,議決権行使書 面による賛成票155名を加えて,原案どおり承認可決した。

・第2号議案 任期満了に伴う役員改選の件

議長の指名により専務理事から「第66回定時総会参考書類」の第2号議案について、 定款第22条1項の定めるところにより理事28名,監事3名の選任に関する説明が行 われた。また、議長より、定款第18条3項の定めにより、議決権行使書面による議決 権の行使の結果、候補者全員に過半数の賛成が得られている場合は、候補者全員を一 括決議ができることにより、理事28名、監事3名の候補者全員の選任を求めたところ、 原案どおり異議なく承認可決した。

- ○選任された理事 28 名 (五十音順)
 - ・阿部 幹司 理事(北海電気工事株)
 - ・池田 誠紀 理事(佐藤建設工業株)
 - ・生駒 昌夫 理事 (株)きんでん)
 - ・大石 祐司 理事 (㈱タワーライン・ソリューション)
 - ・仰木 一郎 理事(株)シーテック)
 - ・大津 正己 理事 (川北電気工業株)
 - · 大野 信介 理事 (三桜電気工業株)
 - ・大野 博志 理事 (㈱ヒメノ)
 - ・加藤 剛志 理事 (株)サンテック)
 - ・加藤 慎章 理事 (㈱ETSホールディングス)
 - ・賀門 俊之 理事 (㈱九建)
 - · 栗原 信英 理事 (栗原工業株)
 - ・黒川 浩之 理事 (株)九南)
 - · 齋藤 賢介 理事 (一社 送電線建設技術研究会)
 - · 坂崎 全男 理事 (住友電設株)
 - ・坂本 英雄 理事(白川電気土木株)
 - ・迫谷 章 理事(㈱中電工)

- ・佐藤 敏之 理事 (株)愛工大興)
- ・清水 雅幸 理事 (株) J P O W E R ハイテック)
- ・関谷 幸男 理事 (㈱四電工)
- ・田邊 昭治 理事(日本リーテック株)
- ・野田 正信 理事 (㈱かんでんエンジニアリング)
- · 森屋 和昭 理事 (藤本電業㈱)
- ・牧野 和之 理事(岳南建設㈱)
- ・水落 真司 理事 (東光電気工事株)
- ・矢野 茂 理事(北陸電気工事株)
- ・矢萩 保雄 理事(㈱ユアテック)
- ・山口 博 理事(株)関電工)
- ○選任された監事3名(五十音順)
 - ・潮屋 稔 監事(日本電設工業株)
 - ・白山 正樹 監事(住友電気工業株)
 - ・西村 英一 監事(古河電気工業株)

【議事録署名人】

- ・水落 真司 理事 (東光電気工事株)
- ・池田 誠紀 理事(佐藤建設工業株)

1.2 臨時総会 令和 4 年 7 月 21 日開催 ホテルメトロポリタンエドモント

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による議決権行使を正会員各位にお願いする旨の文書を、臨時総会参考資料に同封のうえ、7月7日付けで発送。臨時総会参考資料を確認いただき、総会事務局まで「議決権行使書」用紙に賛・否を表示のうえ、7月20日までの返送を依頼。

- ○議決権のある当法人の正会員数 167 名
- ○出席正会員数(委任状及び議決権行使書面による者を含む)149名
- ○議長 大石 祐司 (理事長)
- ○議事の経過の要領及びその結果

【決議事項】

・第1号議案 理事1名選任の件

議長の指名により、専務理事から臨時総会参考資料に基づき、会員会社の人事異動等に伴い辞任の申し出があった理事 1 名の後任理事候補者について説明があった。次いで議長から候補者は、臨時総会に先立ち議決権行使書面により過半数を超える賛成が得られているので、定款第 18 条 3 項の規定に基づき、理事候補者 1 名の選任について承認を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ○選任された理事1名
 - · 松本 泰崇 理事 (株)九建)

【議事録署名人】

- ・水落 真司 理事 (東光電気工事株)
- ・池田 誠紀 理事(佐藤建設工業株)

2. 理事会

令和4年度は,第417回から第421回(計5回)の理事会を開催し,下記の議案を審議, 承認可決した。

2.1 第 417 回理事会令和 4 年 4 月 19 日開催 (参集・Web 併用) ホテルメトロポリタンエドモント

○出席役員数 理事 25 名 (うち Web 出席 10 名), 監事 3 名 (うち Web 出席 2 名)

【決議事項】

- 第1号議案 令和3年度 事業報告 承認の件 (定時総会上程議案)
- 第2号議案 令和3年度 計算書類 承認の件 (定時総会上程議案)
- 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件 (定時総会上程議案)
- 第4号議案 第66回定時総会招集決定の件
- 第5号議案 評議会委員推薦の件
- 第6号議案 令和4年度本部賞受賞者決定の件
- 第7号議案 会員入会承認の件(維持会員;日立建機日本株式会社)

【報告事項】

①会員代表者等の変更について

○出席役員数 理事 25 名 (うち Web 出席 20 名), 監事 3 名 (うち Web 出席 3 名)

【決議事項】

- 第1号議案 理事長,副理事長選定の件
 - ○選定された理事長, 副支部長
 - ・理事長 大石 祐司 理事(㈱タワーライン・ソリューション)
 - ・副理事長 牧野 和之 理事(岳南建設㈱)
- 第2号議案 専務理事選定の件
 - ○選定された専務理事
 - · 専務理事 齋藤 賢介 理事 (一社 送電線建設技術研究会)
- 第3号議案 支部長および副支部長選定の件
 - ○選定された支部長, 副支部長
 - ·北海道支部長 阿部 幹司 理事(北海電気工事株)
 - ・東北支部長 矢萩 保雄 理事 (㈱ユアテック)
 - ・関東支部長 山口 博 理事 (㈱関電工)
 - ・関東副支部長 水落 真司 理事 (東光電気工事株)
 - ・中部支部長 仰木 一郎 理事 (㈱シーテック)
 - ·北陸支部長 矢野 茂 理事(北陸電気工事株)
 - ・関西支部長 生駒 昌夫 理事 (株)きんでん)
 - ・関西副支部長 野田 正信 理事 (㈱かんでんエンジニアリング)
 - ・中国支部長 迫谷 章 理事(㈱中電工)
 - ・四国支部長 関谷 幸男 理事 (㈱四電工)
 - · 九州支部長 賀門 俊行 理事 (株九建)
- 第4号議案 「退職専務理事の退職慰労金および新任専務理事の報酬号俸の件」に係る 本会規程の抜粋
- 第5号議案 臨時総会招集決定の件

【報告事項】

①会員代表者等の変更について

2.3 書面による「文書審議理事会」 令和 4 年 6 月 30 日~7 月 6 日

定款第31条第2項及び法人法第96条に規定に基づく決議

【理事会決議の目的事項】

○議案 理事1名選任の件

2.4 第 419 回理事会 令和 4 年 7 月 21 日開催 (参集・Web 併用) ホテルメトロポリタンエドモント

○出席役員数 理事 26 名 (うち Web 出席 10 名), 監事 3 名 (うち Web 出席 2 名)

【決議事項】

- 第1号議案 支部長選定の件
- ○選定された支部長
 - ・九州支部長 松本 泰崇 理事 (株)九建)
- 第2号議案 顧問推薦の件
- 第3号議案 特別会員推薦の件
- 第4号議案 令和5年度主要行事予定決定の件

【報告事項】

- ①会員代表者等の変更について
- ②その他(登録送電線工事基幹技能者制度導入に向けた現況報告)

2.5 第 420 回理事会 令和 4 年 11 月 18 日開催 (参集・Web 併用) ホテルメトロポリタン エドモント

○出席役員数 理事 24 名 (うち Web 出席 5 名)、監事 2 名 (うち Web 出席 2 名)

【決議事項】

第1号議案 評議会委員ならびに議長推薦の件

【報告事項】

- ①登録送電線工事基幹技能者制度の導入について
- ②主要業務執行報告について
- ③会員代表者等の変更について

2.6 第 421 回理事会 令和 5 年 1 月 20 日開催 (参集・Web 併用) ホテルメトロポリタンエドモント

○出席役員数 理事 25 名 (うち 9 名 Web 出席)、監事 2 名 (うち 2 名 Web 出席)

【決議事項】

- 第1号議案 令和5年度事業計画承認の件
- 第2号議案 令和5年度収支予算承認の件

【報告事項】

- ①第61回評議会報告資料骨子(案)
- ②その他(連絡事項;登録送電線工事基幹技能者関係)

3. 評議会

<u>3.1 第 61 回評議会 令和 5 年 2 月 15 日開催 ホテルメトロポリタンエドモント</u> 【出席者】

評議会委員

・金子議長,及び各委員(送配電網協議会,北海道電力NW,東北電力NW,東京電力PG,中部電力PG,北陸電力送配電,関西電力送配電,中国電力NW,四国電力送配電,九州電力送配電,及び電源開発送変電NW)

送研役員

- ・大石理事長,牧野副理事長,齋藤専務理事,及び正副支部長(北海道,東北,関東,中部,北陸,関西,中国,四国,九州の各支部)
- ・委員会委員長(企画運営,技術,安全,教育の各委員会)

【議事】

- (1)送電線工事を取り巻く将来的課題の検討状況について
- (2) 送電線建設技術研究会の令和5年度事業計画について
- (3) 当会事業への評議会委員各位のご要望とご意見

以下余白

4. 業務関係委員会

○事業推進体制

(親委員会) (

(下部組織)

企画運営委員会 企画課題懇談会 送電国家資格検討会 国家資格検討タスク

4.1 企画運営委員会

令和4年度は、4回の委員会を開催し、主に理事会上程議案等を審議した。

- (1) 2022-1 回企画運営委員会 令和 4 年 4 月 12 日 Web 開催
 - ○第417回理事会上程議案を審議
- (2) 2022-2 回企画運営委員会 令和 4 年 7 月 13 日 Web 開催
 - ○第419回理事会上程議案を審議
 - ○報告事項ならびに情報提供
 - ・検討継続事案に対する対応について
 - 登録送電線工事基幹技能者制度の現況
- (3) 2022-3 回企画運営委員会 令和 4 年 11 月 11 日 Web 開催
 - ○第420回理事会上程議案を審議
 - ○報告事項ならびに情報提供
 - ・主要業務執行報告について
- (4) 2022-4 回企画運営委員会 令和 5 年 1 月 13 日 Web 開催
 - ○第 421 回理事会上程議案を審議
 - ○報告事項
 - ・第61回評議会報告骨子(案)について
 - ・登録送電線工事基幹技能者制度-第1回講習に向けたその後の状況について

4.2 国家資格検討タスク

工事従事者の社会認知度向上を目指し、国家認定資格の制度創設に向け、「理事会」に おける判断を経て「登録基幹技能者制度」の導入を図るため、「国家資格検討タスク」に おいて国土交通省と制度導入に向けて諸検討を推進した。

- (1) 第13回国家資格検討タスク 令和4年4月13日 Web 開催
 - ①講習カリキュラム(講習科目・講義時間と教材)について
 - ②講習会テキスト・試験問題について
 - ③国土交通省との協議状況について
- (2) 第14回国家資格検討タスク 令和4年5月17日 Web 開催
 - ①講習カリキュラム(講習科目・講義時間と教材)について
 - ②国土交通省との協議状況について
- <u>(3) 第15回国家資格検討タスク 令和4年6月21日 Web開催</u>
 - ①専門テキストの審議について
 - ②国土交通省への登録申請準備状況について
- (4) 第16回国家資格検討タスク 令和4年7月28日 Web 開催
 - ①講習テキスト(共通+専門)の審議
 - ②講習テキストの構成 (講師の立場から共通と専門テキストのあり方など)
- (5) 第17回国家資格検討タスク 令和4年9月2日 Web 開催
 - ①講習テキスト(第5章・品質管理)の照会・審議
 - ②令和4年度登録基幹技能者講習の活動計画について
 - ③講習(講義・試験)の進め方について

- (6)第18回国家資格検討タスク 令和4年9月21日 Web 開催
 - ①講習(講義)方法の検討について
 - ②2022 年度に実施する模擬講習の進め方について
 - ③講習委員会発足準備会の実施結果について
- (7)第19回国家資格検討タスク 令和4年10月26日開催 Web会議
 - ①講習テキスト(第4章・原価管理,第2章・施工管理と施工計画)について
 - ②認定講習の実施方法について
 - ③登録送電線工事基幹技能者講習の広報について
 - ④講習部会の設置について
- (8) 第20回国家資格検討タスク 令和4年11月21日開催 Web会議
 - ①講習テキスト (第3章, 第6章, 第7章) について
 - ②認定講習の実施方法について
 - ③登録送電線工事基幹技能者講習の広報資料について
 - ④模擬講習に進め方について
- (9)第21回国家資格検討タスク 令和4年12月20日開催 Web会議
 - ①講習テキストについて(第1章~第7章)
 - ②2022 年度・認定講習の実施方法について
 - ③2022 年度・模擬講習の応募要領について

4.3 送電国家資格検討会

送電線工事従事者への導入を検討している国家認定資格を電力会社に活用して戴くための制度設計について、電力各社参加の「送電国家資格検討会」で意見交換した。

- (1) 第9回検討会 令和4年6月21日 Web開催
 - ①新たな資格認定制度の検討状況について
 - ②登録送電線工事基幹技能者制度(国土交通省)導入に向けた取組み状況
- (2) 第10回検討会 令和5年3月13日 Web 開催
 - ①登録送電線工事基幹技能者・第1回認定講習について
 - ② (仮称) 公的資格運用検討会への移行について

4.4 講習委員会

- (1) 第1回講習委員会 令和4年11月1日 Web 開催
 - ①講習方法について
 - ②講習テキストについて
 - ③第2回講習委員会の開催方法について
- (2) 第2回講習委員会 令和4年12月23日 Web 開催
 - ①2023 年度の認定講習について
 - ②2022 年度の模擬講習について
 - ③ 送研 IPへの「登録基幹技能者」ページ開設について
- (3) 第3回講習委員会 令和5年3月8日 Web 開催
 - ①2023 年度認定講習・実施計画承認の件
 - ②試験問題作成方針承認の件
 - ③講習テキスト確認(承認)の件
 - ④模擬講習·実施状況報告

4.5 講習部会

- (1) 第1回講習部会 令和5年1月25日 Web 開催
 - ①講習部会の活動について

- ・活動スケジュール, e-ラーニング, 試験問題の作成分担
- ②LMS・CBT導入に伴う登録の変更申請について
- ③ 送電国家資格検討会の開催について
- (2)第2回講習部会 令和5年3月1日 Web 開催
 - ①2023 年度認定講習・実施計画承認の件
 - ②試験問題作成方針承認の件
 - ③講習テキスト確認 (承認) の件
 - ④模擬講習・申し込み状況報告

4.6 表彰選考委員会

- 〇令和 4 年度表彰選考委員会 令和 5 年 3 月 20 日 Web 開催
- (1) 令和 5(2023)年度 本部賞表彰(功績・功労関係)表彰者の選考

各支部・委員会から推薦のあった功績・功労関係表彰候補者,功績賞3名,杉山賞2名,功労賞9名を選考し,理事長への答申を承認した。

○功績賞:岩本 俊英氏(㈱関電工)

東 義勝氏(米沢電気工事株)

藤井 裕三氏(住友電設株)

○杉山賞:五十嵐 賢治氏 (㈱タワーライン・ソリューション)

渡辺 敏緒氏 (株)かんでんエンジニアリング)

○功労賞:山田 勝義氏(㈱)鈴木東建)

中野 幸治氏 (㈱クリエイティブ・コネクト・エキスパート)

武川 昌司氏(大東電業株)

熊谷 武 氏(板垣電気工事株)

酒井 繁行氏(三美電気工業株)

高瀬 正人氏(笹嶋工業株)

堤 欣也氏(住友電設株)

友永 重美氏 (株)タワーライン)

生見 公彦氏(岳南建設株)

(2) 令和5(2023)年度 技術賞表彰者の選考

技術委員会から一次選考の答申を受けて審査した結果,技術賞候補 4 件,技術奨励 賞候補 2 件を選考し、理事長への答申を承認した。

【技術賞候補:4件】

- ① 鋼管鉄塔の部材腐食に伴う現場 VaRTM 工法による炭素繊維補修技術の開発 (東京電力パワーグリッド株)
- ② 架空線損傷判定システムの開発 (㈱かんでんエンジニアリング)
- ③ 小型ワイヤ巻取装置の (㈱タワーライン・ソリューション)
- ④ プレキャスト部材による基礎工法の開発(東電設計株)

【技術奨励賞候補:2件】

- ① 無支線外付け台棒の開発(中部電力パワーグリッド株)
- ② 安全管理アプリの開発(九州電力送配電㈱)
- (3) 令和 5(2023)年度 技能顕彰者の選考

技能顕彰制度専門委員会から一次選考の答申を受けて審査した結果,10名を選考し,理事長へ答申を承認した。

①北海道 菅原 本 氏 (㈱アイテス)

②東北 庄司 昌史氏 (㈱三浦組)

③中部 浅倉 健 氏 (木村電設株)

4)北陸 平野 博之氏 (平野電業株)

⑤関西 二之宮 勇樹氏 (㈱きんでん)

⑥中国 白木 雄大氏 (㈱サンテック)

⑦四国 川村 龍也氏 (高知電気建設㈱)

⑧九州 佐々木 誠太郎氏 (㈱佐々木建設)

⑨九州 中島 吾一氏 (株)アーチ電工)

⑩九州 近藤 富士幸氏(西嶋電設株)

4.7 技能顕彰制度専門委員会

令和4年度は2回の委員会を開催し、安全優良職長厚生労働大臣候補推薦者の選考、技能 顕彰者選考方針の審議、及び一次選考審査を実施した。

- _(1) 2022-1 回 委員会 令和 4 年 8 月 25 日 Web 開催
 - ①令和5(2023)年度技能顕彰者数ならびに選考方針について
 - ②令和 4(2022)年度安全優良職長厚生労働大臣顕彰候補の推薦者選定について
- (2) 2022-2 回 委員会 令和 5 年 2 月 22 日 Web 開催
 - ①令和5(2023)年度技能顕彰候補者の一次選考について

4.8 支部連絡会議

- (1) 支部連絡会議 令和 4 年 10 月 6 日 Web 開催
 - ①各支部の活動状況等について
 - ②本部の課題取組み状況について
 - ・新たな資格認定制度の検討状況について
 - ・本部の活動状況について

5. 監査

- ○法人法に基づく監事による監査 令和4年4月15日 日本電設工業㈱本社会議室
 - · 出席監事 潮屋監事
 - ・監査事項 事業報告等の監査

計算書類及び付属明細書の監査

- ○法人法に基づく監事による監査 令和4年4月15日 住友電気工業㈱本社会議室
 - ・出席監事 白山監事
 - ・監査事項 事業報告等の監査

計算書類及び付属明細書の監査

- ○法人法に基づく監事による監査 令和4年4月15日 古河電気工業㈱本社会議室
 - · 出席監事 西村監事
 - ・監査事項 事業報告等の監査

計算書類及び付属明細書の監査

- ○法人法に基づく監事による監査 令和4年4月15日 ㈱フジクラ本社会議室
 - · 出席監事 三戸監事
 - ・監査事項 事業報告等の監査

計算書類及び付属明細書の監査

6. 関係行政への諸届出

6.1 登記事項

令和4年6月13日 任期満了に伴う役員変更登記(重任理事24名,新任理事4名, 退任理事3名,重任監事3名,退任監事1名) 令和4年7月27日 理事1名の変更登記(新任理事1名,辞任理事1名)

6.2 税務当局への届出事項

(1) 神田税務署長宛てに,次の税務関係届出書を提出

(令和3年4月1日~令和4年3月31日の事業年度分)

- ・ 令和 4 年 6 月 24 日 消費税及び地方消費税の確定申告書
- ・令和4年6月24日 法人税の確定申告書
- (2) 千代田都税事務所長宛てに,次の税務関係届出書を提出

(令和3年4月1日~令和4年3月31日の事業年度分)

- ・令和4年6月24日 法人都民税の確定申告書
- (3) 各支部の法人住民税確定申告(納付先)

(令和3年4月1日~令和4年3月31日の事業年度分)

- ・北海道支部 令和4年4月5日 (北海道,札幌市)
- ・東北支部 令和4年5月25日 (宮城県, 仙台市)
- ・中部支部 令和4年5月30日 (愛知県,名古屋市)
- ・北陸支部 令和4年4月8日 (富山県,富山市)
- ・関西支部 令和4年5月2日 (大阪市)

令和 4 年 6 月 29 日 (大阪府)

- ・中国支部 令和4年4月19日 (広島県,広島市)
- ・四国支部 令和4年4月20日 (香川県)

令和 4 年 4 月 12 日 (継続減免確認:高松市)

・九州支部 令和4年5月24日 (福岡県,福岡市)

7. 会員の動向

7.1 会員数	ζ	(令和4年度末現在)	(令和3年度末 対比)
	普通会員	103名	(減 1名)
	賛助会員	12名	(± 0名)
	維持会員	5 2 名	(増 1名)
	正会員数	167名	(± 0名)
	特別会員	22名	(増 1名)

189名

7.2 入会

○維持会員

会員総数

日立建機日本㈱(埼玉県)・・・・・・・・・・・・・・ 令和4年4月1日

(増 1名)

7.3 退会

○普通会員

㈱フジクラ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 令和4年6月3日

8. 行 事

8.1 総会関連行事

中止 (新型コロナの感染拡大防止対策)

- 8.2 全国送電線路工事殉職者合祀慰霊式 令和4年11月8日 午後1時30分より
 - ○場 所 静岡県静岡市清水区 鉄舟寺
 - 〇合祀殉職者 故 小林 史弥 殿(令和3年10月5日殉職 行年26才) 故 伊藤 正充 殿(令和4年2月28日殉職 行年52才)

(慰霊碑に奉安された尊い御霊は 741 名となりました) ○参 列 者 慰霊碑守護会 大石祐司会長, ご遺族 1 名, 他(合計 31 名) 人数を制限し開催(新型コロナの感染拡大防止対策)

9. 事務局

第52回全国事務局連絡会議 令和4年7月15日 参集・Web併用開催

(出席者) 本部:専務理事,事務局長,事務局員

支部:事務局長,事務局員

(計17名)

(議 題) ①各支部の現状報告

②税務関係について

・令和3年度 消費税の支部分担金他について

・法人住民税納税関係のお願い

③本部からの連絡報告について(休日取得実態調査他)

以上

事業報告の附属明細書

1. 当法人の役員が、他の全国組織法人の業務執行理事等を兼ねる場合の兼務の状況の明細

地位	氏 名	重要な兼職の状況(令和5年3月末現在)
理事長	大石 祐司	㈱タワーライン・ソリューション 代表取締役社長
副理事長	牧野 和之	岳南建設㈱ 取締役会長
専務理事	齋藤 賢介	一般社団法人 送電線建設技術研究会
理事(北海道支部長)	阿部 幹司	北海電気工事(株) 代表取締役社長, (一社)日本電設工業協会常任理事
理事(東北支部長)	矢萩 保雄	㈱ユアテック 顧問
理事(関東支部長)	山口 博	株関電工 代表取締役会長, (一社)日本電設工業協会会長
理事(関東副支部長)	水落 真司	東光電気工事(株) 顧問
理事(中部支部長)	仰木 一郎	株シーテック 代表取締役社長 社長執行役員
理事(北陸支部長)	矢野 茂	北陸電気工事㈱ 代表取締役社長, (一社)日本電設工業協会常任理事
理事(関西支部長)	生駒 昌夫	株きんでん 代表取締役会長、(一社) 日本計装工業会会長
理事(関西副支部長)	野田 正信	株かんでんエンジニアリング 代表取締役社長
理事(中国支部長)	迫谷 章	㈱中電工 代表取締役社長, (一社)日本電設工業協会常任理事
理事(四国支部長)	関谷 幸男	株四電工 代表取締役社長, (一社)日本電設工業協会常任理事
理事(九州支部長)	松本 泰崇	㈱九建 代表取締役会長
理事	池田 誠紀	佐藤建設工業㈱ 代表取締役社長
理事	大津 正己	川北電気工業㈱ 代表取締役社長, (一社)日本電設工業協会常任理事
理事	大野 信介	三桜電気工業㈱ 代表取締役社長
理事	大野 博志	㈱ヒメノ 代表取締役会長
理事	加藤 剛志	株サンテック 代表取締役社長
理事	加藤 慎章	㈱ETSホールディングス 代表取締役社長
理事	栗原 信英	栗原工業㈱ 代表取締役会長, (一社)日本電設工業協会顧問
理事	黒川 浩之	株九南 代表取締役社長
理事	坂崎 全男	住友電設㈱ 代表取締役会長, (一社)日本電設工業協会副会長
理事	坂本 英雄	白川電気土木㈱ 代表取締役社長
理事	佐藤 敏之	株愛工大興 代表取締役社長
理事	清水 雅幸	㈱J-POWERハイテック 執行役員 送変電補償事業本部長
理事	田邊 昭治	日本リーテック㈱ 取締役会長、(一社)日本電設工業協会理事
理事	森屋 和昭	藤本電業㈱ 取締役社長
監事	潮屋 稔	日本電設工業㈱ 専務執行役員 鉄道統括本部長
監事	白山 正樹	住友電気工業㈱ 常務取締役
監事	西村 英一	古河電気工業㈱ 執行役員 エネルギーインフラ統括部門 電力事業部門長

以上